



PILLAR

日本ピラー工業株式会社

株主優待

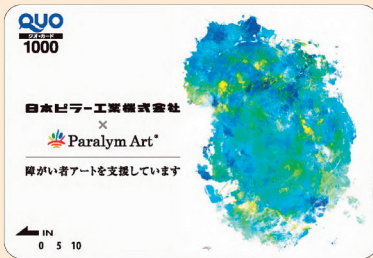
割当基準日3月末日

QUOカード

- 1,500円分 —— (100株以上)
- 2,000円分 —— (500株以上)
- 3,000円分 —— (1,000株以上)

※3年以上継続保有（3月末日および9月末日の株主名簿に同一株主番号で連続7回以上記載）の株主は下記のとおり

- 2,000円分 —— (100株以上)
- 3,000円分 —— (500株以上)
- 4,000円分 —— (1,000株以上)



デザインは変更される場合があります

DATA (2023年3月末日現在)

- 設立: 1948年5月
- 資本金: 4,966百万円
- 市場: 東証プライム
- 決算月: 3月
- 発行済株式数: 25,042千株
- 従業員数: 867人

お問い合わせ先

〒550-0013
大阪府大阪市西区新町1-7-1
日本ピラー工業(株)
TEL.06-7166-8281
<https://www.pillar.co.jp/>

サステナブルな社会で必要とされつづける企業を目指す

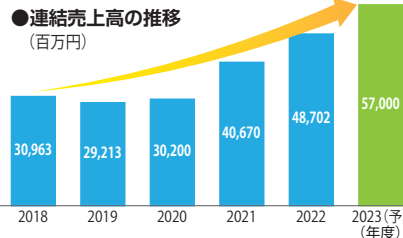
日本ピラー工業は1924年の創業以来、「流体を制御する技術」を基盤に製品・サービスを通して、CLEAN（環境）・SAFETY（安全）・FRONTIER（最先端を切り拓く挑戦）を軸に、グローバルに社会の発展に寄与してきました。

当社グループの市場領域は、半導体、電力、化学、自動車、船舶、土木・建築、医療・医薬など多岐にわたり、幅広い分野で独創的かつ高品質な製品を提供しています。

2024年に創業100周年を迎える当社は、創業からつづく「果敢に挑戦する精神」を胸に、これからも変革を起こし、持続的な成長を果たしながら、社会にとって必要不可欠な企業でありつづけることを目指します。

2022年度は、売上高・営業利益ともに過去最高を更新

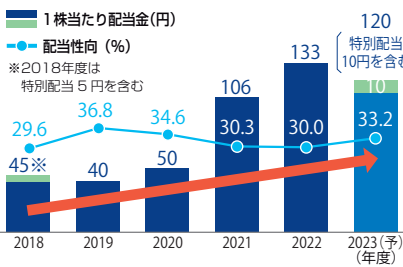
電子機器関連、産業機器関連ともに増収増益、また、材料値上げに伴う利益率の低下も、販売増・為替・価格転嫁により吸収し、売上高・営業利益ともに過去最高を更新しました。



配当性向30%以上を目標に利益還元に努めます

当社は株主の皆さまへの利益還元を経営の重要課題に位置付け、安定的かつ継続的な配当と配当水準の向上に努めることを基本方針とし、配当性向30%以上を目標に実施しています。

※2023年度の予想値は、2023年8月7日の公表値



投資家の皆さまへ



代表取締役社長
いわなみ よしのぶ
岩波 嘉信

2024年に創業100周年を迎える当社では、2023年度より3か年の中期経営計画「One2025（ワンニーゼロニーゴー）」がスタートしました。前中期経営計画の最終年度となる2022年度は、売上高、営業利益、当期純利益とも過去最高を更新しました。新たな中期経営計画においても、成長の勢いを止めることなく、さらなる企業価値（経済価値×社会価値）の向上を目指し、事業と組織の変革・変質を推進するとともに、次の100年へ飛翔するための基盤づくりを行います。

社名の由来

船舶の蒸気漏れを防ぐシール製品として、1924年に開発した「特許ピラーパッキンNo.1」の形状が柱状（=pillar）であったことに由来します。

業績（連結）

決算期	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3(予)
売上高 (百万円)	29,213	30,200	40,670	48,702	57,000
経常利益 (百万円)	3,725	5,094	11,821	14,136	12,500
1株当たり利益 (円)	108.5	144.6	350.4	442.9	361.0
1株当たり配当金 (円)	40.0	50.0	106.0	133.0	120.0特

※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を通用
※2024年3月期の予想値は、2023年8月7日の公表値

株価

4,205円

2023.8.31
終値

優待品
換算金額

1,500円

通期

1株当たり
配当金

120.0特
円

2024.3(予)

配当
利回り

2.9%

2024.3(予)

割当
基準日

3月末日

市場

東証
プライム

NET-IR

